

庄内町立図書館だより

よめっちゃん

(本をたくさん

「読んでね」との願いを込めて)

2016.6.29(No.14)



図書館カレンダー

★開館時間

平日 午前9:00～午後7:00

土日 午前9:00～午後5:00

⇒休館日

7月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |



8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |



つちだよしはる絵本原画展

「みんなの図書館 Part2」

7/23(土)～8/28(日)

今年で10回目となり、いろいろなイベント
みなさんをおまちしております！詳しくは館内
ポスター、チラシ、HP等をご覧ください。

場所：内藤秀因水彩画記念館



『野うさぎパティシエのひみつ』

小手鞠るい・作/土田義晴・絵

(金の星社)



○おはなしらんどポップコーンによるおはなし会

7/20(水)10時～ 図書館ホール

お子さん、お孫さんと一緒に絵本の読み聞かせや紙芝居などを楽しみませんか？申込み不要。お気軽にどうぞ！

毎日のこんだて 悩んでいませんか？

料理・裁縫等の本は、玄関入ってすぐ左側、ホール入口にあります！基本の料理からアレンジレシピ、スイーツ等あなたにあった1冊を探してみてください。裁縫は和裁、洋裁、手芸等取り揃えてありますので、ぜひ1点ものを手作りしてみたいかがですか？ホールには、『オレンジページ』、『すてきにハンドメイド』等の雑誌もあり、最新号以外は貸出できます。またホールでは飲食もOKですので、ゆっくりおくつろぎください！



第62回読書感想文コンクール 課題図書そろってますよ

夏休みゆっくり過ごすために
今から取り組んでみては



夏休み期間中は、多数の貸出が見込まれます。
読み終わったらお早めにご返却ください。



～QRコードご利用ください～

←スマートフォン用

携帯電話用→



お問い合わせ 図書館・内藤秀因水彩画記念館

43-3039

分館 56-3308

図書館 HP→<http://www.town.shonai.lg.jp/library/>

職員おすすぬ こわ〜い話

『産廃Gメンが見た・食品廃棄の裏側』

石渡正佳/著(日経BP社)

2016年1月、「カレーハウスCoCo壱番屋」が廃棄した冷凍カツがスーパーで売られ、廃棄食品が消費者の口に入ってしまった。また、食肉等の食品偽装事件も後を絶たない。

実は日本では、日本の年間農業生産量の2650万トンを超える年間2800万トンが食品廃棄物となっている。なぜこんなに食品廃棄物が発生するのか。その裏側と食品廃棄物のリサイクル率100%の目標に対し50%程度しかリサイクルされていない現実

実に大きな問題があった。

産廃Gメンが日本の闇を暴く「知られざる怖い現実」がここにあった。



『思い出 なつかしい余目ことば』 樋渡浩/著

皆さんはご存じでしょうか、「こうえ」ということばを。「こわい」の「わい」が「うえ」と訛ります。(表記するとフランス語みたいですね。)共通語だと一怖いー?。でも、身体的につらいこと、苦しいと訳するのが一番素直と本書には記されています。

私自身、方言の使用度、理解力も随分低下しています。ですが、古のことばの知恵と情感、何とも言えない温もりと思い出...

今消え去ろうとしている方言の数々を、私たちは次代へ引き継いでいく役目があると思います。

本書は、余目人としての誇りと愛郷心にあふれる著者渾身の1冊。「みしよめでよんでみだ。もっしえがらや〜」(訳せますか?/笑)



『陰陽師 酔月ノ巻』 夢枕獏/著(文藝春秋)

以前にも紹介した陰陽師シリーズ。中でも身震いたのは「銅酒を飲む女」。「銅酒」と書いて「あかがねのさけ」と読みます。祝宴で杯に注がれる酒、ところが口にしたものは奇声をあげながら泣き叫び、泣き叫びながらも杯をすすめる...。口の中、舌は丸焦げ、そのうち穴という穴から煙があがりはじめ...、それでも皆笑っている。果たして酒だと思っていたのは、

真っ赤に溶けた銅だった...という話です。

恐ろしい話のようですが、そこには可哀そうな過去がありました。気になる方は本書を手にとってみてください!



『「スマホ症候群」に気をつけて!』

木津直昭/著(双葉社)

スマホは今や日常生活には欠かせないものになっています。朝から晩まで片時も離さない人も多いのでは?

なかなか取れない疲れ、頑固な肩コリやツライ頭痛の原因は実はスマホの長時間使用にあることが多いそう。思い当たる節もあるような...肩や肘の変形、本来頸椎にあるカーブが伸びきってしまう「ストレートネック」と

いう症状は中でも深刻なようです。便利に使ってこそその道具に健康を害してまで依存しなくても...と考えさせられます。



『江戸川乱歩全集3 孤島の鬼』 江戸川乱歩/著

(講談社)

王道ほど意外に読まれていないのでは? ということで、江戸川乱歩の作品をご紹介します。

殺人事件によって恋人を失った主人公の箕浦は、探偵深山木に調査を依頼するが、事件にかかわった深山木もまた何者かに殺されてしまう。年上の友人・諸戸とともに犯人を突き止めた箕浦は、孤島へと渡り、そこで想像を超える奇妙でおぞましい真相を知ることとなるのだった.....

凄惨な場面や禁忌の数々に目を奪われますが、何よりも乱歩の仕組む叙述のトリックや心理描写が見事です。本作は同性愛を扱った作品としても有名であり、執着の醜悪さと悲哀が、物語を美しく彩っています。



『恐怖のカロリーブック』岩崎啓子/監修(主婦の友社)

そろそろ夏本番で、薄着の季節ですね!しかし、私たちが毎日口にしているすべてにカロリーが...(T_T)この本のページをめくるのはまさに恐怖!でも参考になることもたくさん書いてありますよ。発泡酒よりビール、ポテトサラダより海藻サラダなど、主菜から副菜、外食でのメニュー選びに、ちょっとした意識の積み重ねでカロリー摂取量は変わるはずですよ。

体型はもちろんですが、年を重ねるといろんな病気に取りつかれないよう、予防のためにもカロリーセーブしなくっちゃと思う今日この頃.....



今年も暑くなりそうです。こわ〜い話を読んで気分だけでも涼しくなって頂けたらと思います。こちらで紹介した本はすべて庄内町立図書館にございます。貸出中の場合は予約もできますので、お気軽にお問合せください★